



いのちとくらしをまもる
防災減災

令和3年7月17日
彦根地方気象台

梅雨の時期に関するお知らせ

大阪管区気象台は、「近畿地方は7月17日ごろに梅雨明けしたと見られます。」と発表しました。

近畿地方は、湿った空気の影響で雲が広がり、雨の降っている所がありますが、高気圧に覆われて晴れている所が多くなっています。向こう1週間も、太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。このため、近畿地方は7月17日ごろに梅雨明けしたと見られます。なお、梅雨の期間は62日間となり、梅雨入り・梅雨明けの記録がある1951年（昭和26年）以降、最も長い期間となります。

(参考事項)

1 近畿地方の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	: 6月6日ごろ	7月19日ごろ
昨年	: 6月10日ごろ	8月1日ごろ

2 梅雨入りを発表した5月16日から7月16日までの降水量の合計

気象官署	降水量 (ミリ)	平年値 (ミリ)
彦根	486.0	389.2
アメダス地点	降水量 (ミリ)	平年値 (ミリ)
柳ヶ瀬	555.0	501.4
今津	424.0	403.1
長浜	419.0	375.5
朽木平良	563.5	487.7
米原	466.5	405.5
南小松	589.5	476.5
近江八幡	439.5	390.1
東近江	425.0	358.6
大津	545.0	432.1
信楽	665.5	394.6
土山	505.5	385.4

(降水量の合計は速報値、平年値は1991～2020年の平均値です。)

梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。梅雨の時期に関するお知らせは、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表するものです。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本お知らせで発表した期日に変更となる場合があります。

問合せ先：彦根地方気象台 電話：0749-22-6141・6142(平日 08:30 から 17:15)